

農林水産商工常任委員会資料

(平成28年7月19日)

項 目

- 1 情報セキュリティ強化に伴う太陽光発電所等の臨時発電停止について
・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 ページ

企 業 局

情報セキュリティ強化に伴う太陽光発電所等の臨時発電停止について

平成 28 年 7 月 19 日
企業局経営企画課

去る 6 月 24 日に企業局東部事務所の風力発電所ホームページ管理用パソコンのウイルス感染を契機としてすべてのインターネット接続について調査し、その結果、一部の情報セキュリティに脆弱性があることが判明しました。

このため、応急対策を行うとともに、その間、念のため、インターネット接続で監視制御を行っている一部の太陽光・小水力発電所の発電を停止しました。

なお、ウイルス感染による被害は、過去の発電量データ等の書き換えのみであり、感染したウイルスによる情報の外部流出の恐れはありません。

1 応急対策

情報政策課と協議しながら、インターネット接続の情報セキュリティ対策を実施する。

2 発電停止の状況

応急対策が終わるまでの間、インターネット接続で監視制御を行っている一部の太陽光発電所（5 箇所）、小水力発電所（2 箇所）について発電を停止した。

| | |
|-------|---|
| 停止期間 | 6 月 28 日から 2 週間程度 |
| 停止発電所 | 太陽光：鳥取放牧場、天神浄化センター、FAZ 倉庫、竹内西緑地、境港中野 小水力：賀祥、若松川 (参考) 上記 7 発電所の企業局全体の発電量に占める割合：約 7 % これは、県全体の電力量の 1 % 未満であり、県民生活への影響なし。 |

なお、新幡郷発電所など出力規模の大きい発電所である水力・風力発電所は専用回線による監視制御を行っており、インターネット接続のセキュリティ対策とは関係がないため通常どおり運転中です。

3 今後の対応

情報セキュリティ対策の強化や情報管理の徹底など、今後も電力の安定供給に努めます。

(参考) 平成 28 年 6 月の目標発電量の内訳

| 項目 | 全発電所分 | 通常運転分 | 停止対象分 |
|-------------|-----------------|-----------------|--------------------|
| 6 月の目標発電量 | 11, 989, 000kWh | 11, 193, 381kWh | <u>795, 619kWh</u> |
| 同上 1 日当たり | 399, 633kWh | 373, 113kWh | <u>26, 520kWh</u> |
| 全発電所分に対する割合 | — | 93. 4% | <u>6. 6%</u> |

